

みなさん お世話になっております 『 富山すもう愛好会 』です。
アマチュア相撲の普及や 『 相撲をとおして絆の輪を広げる活動 』をしております。

HP『 富山県相撲連盟 その他 』で各種情報を掲載中 見て下さい！

VOL・28 (2024.9) 100部発行+HP愛読者
事務局 黒部市沓掛766-2 岩井中 栄

【 特集 第54回全国中学校相撲選手大会 富山県初の開催される 】

本年8月17日(土)～18日(日)、射水市 新湊アイシン軽金属スポーツセンターで全国の中学生により盛大に開催。団体戦では48チーム127名、個人戦では192名の熱戦が繰り広げ団体では 金沢学院大学附属中学校が部創設3年目にして見事初優勝。

開会式では 地元市長兼富山県相撲連盟会長夏野元志の歓迎の言葉、大会審判部長の競技上の説明、大門中学3年の村上竣哉君が選手宣誓を行いました。また大会開始前に 会議室にて 大会事務局長中村昌寛の進行により 実行委員会副会長の寺島貴幸と高畑務(県相撲連盟理事長)、審判部長稲垣晋らの挨拶と説明がありました。また 競技委員として県相撲連盟関係者95名が参加協力しました。



競技役員会議での説明



選手宣誓 村上選手



歓迎の挨拶



試合



審判員と応援する夏野会長



放送委員と決まり手委員



土俵整備
指導の中山昌監督と
高岡向陵高校相撲部員



呉羽中学団体優勝
以来29年ぶりに優勝旗
と再会の五百崎さん
現在 石川県で教諭と
して相撲を指導

昭和47年 第2回団体優勝 大門中学校 東京国技館

監督 鎧塚直好

選手 越本聡、中村浩一、荒井志朗、小林

平成7年 第21回団体優勝 呉羽中学校 大分県宇佐市

監督 新村定香 コーチ 稲垣晋

選手 五百崎剛、西村雅幸、浦山英樹、海内喜之、後藤

【 第10回全国女子相撲ひめじ大会 姫路市 6月16日(日) 】

小学生5年生の部 45kg未満級 1位 吉田桔梗(砺波北部小学校)
小学生6年生の部 50kg未満級 3位 太田和奏(砺波北部小学校)
一般の部 60kg未満級 3位 山田めぐ(福光FC)

【 第102回全国高等学校相撲選手権大会 大分県宇佐市 7月31日～8月2日 】

団体3位 高岡向陵高校
個人戦 ベスト16 高島一人 ベスト64 水島礼煌

【 第45回北信越中学校相撲選手権大会 8月8日(木) 新潟県 謙信公武道会館 】

団体3位 いわせの道場 監督鈴木悦朗 古村斗和、熊谷侑哉、中村風翔
個人 軽量級1位 古村斗和(いわせの道場) 3位 熊谷侑哉(いわせの道場)
重量級3位 滝仁智華(呉羽中学)

【 2024相撲女王決定戦 団体戦(広がれ女子相撲の輪 部門) 8月10日(土) 】

東京都 立川市 アリーナ立川立飛 主催 (公財)日本相撲連盟
団体優勝 全国の混成チーム9人制8チームによるトーナメント戦
中瀬葵(魚津工業高1年)、中瀬日向(魚津工業高3年)が参加

【 第60回北信越相撲選手権大会 第13回北信越女子相撲選手権大会 8月25日(日) 】
石川県金沢市 県立武道館室内土俵場

団体総合 ①石川県 ②新潟県 ③富山県 ④福井県 ⑤長野県
少年の部 ①石川県 ②新潟県 ③福井県 ④富山県 ⑤長野県
青年の部 ①石川県 ②新潟県 ③福井県 ④富山県 ⑤長野県
成年の部 ①石川県 ②富山県 ③新潟県 ④長野県 ⑤福井県
個人戦 少年 ①高島一人(高岡向陵) ②新潟 ③石川
青年 ①石川 ②石川 ③石川
成年 ①岡田尚哉(アイシン軽金属) ②八嶋凱登(近大4年:氷見) ③石川

女子 団体 ①石川県 ②新潟県 ③富山県
55kg未満級 ①山田めぐ(南砺) ②山田潤苗(砺波)
73kg未満級 ①中瀬日向(黒部) ②中瀬葵(黒部)



北信越中学校 団体3位



北信越相撲選手権



全国高校総体 団体3位

【 大相撲 9月場所(秋場所) 両国国技館 私感 】

☆先場所は **横綱照ノ富士**が膝の怪我や内臓疾患の中 見事10回目の優勝。5月場所は初土俵から7場所で幕内優勝した23歳の**大の里**(日体大OB)の優勝。3月場所は24歳の**尊富士**(日大OB)が110年ぶりの新入幕優勝という偉業を達成。そしてベテラン**大栄翔**、**豊昇龍**、**霧島**に続く『**琴桜**・**王鵬**・**平戸海**・**熱海富士**ほか』の若手が追従している！

☆今場所 **大の里**は中日を終えて抜群の立会いからの押し、なんと言っても大きな体であるが土俵際の寄りがうまい。続くは最近安定している**大関琴桜**、復活の**大関霧島**、**王鵬**は **琴桜**に粘って寄り切りし**豊昇龍**得意の掛投げを見事に裁いて勝ち進んでいる。実力の**豊昇龍**、**大栄翔**、**若隆景**、**若元春**、**平戸海**らがどこまで活躍出来るのか？

☆私感・・・ 本場所 6回×15日、地方巡業(春20回・夏17回・秋25回)が52日で移動を考えると52日×1.5日/回=78日。なんと合計168日にもなる・・・ これでは力士が心体共に疲労し怪我也必然と増えるのでは？ 相撲協会に再考を願いたい！

☆富山県地方巡業が富山・砺波・高岡・魚津と過去最高の開催があり愛好者を楽しませている。朝乃山関欠場は寂しいが まず怪我を直してから挑戦して欲しい。

令和6年10月7日(月) 秋巡業大相撲高岡場所 高岡市竹平記念体育館 発売中
令和6年10月8日(火) 秋巡業大相撲魚津場所 ありそドーム 発売中

【 特集 】 富山県出身力士の1年間の成績

皆さん けがをしないよう 関取をめざし頑張ってください

黄色枠: 勝越

赤文字: 1年間の最高位

力士		11月場所	1月場所	3月場所	5月場所	7月場所	9月場所
朝乃山 石橋 広暉	高砂部屋 富山市 富山商業・近大	前頭 1 4勝4敗7休	前頭 7 9勝3敗3休	前頭 1 9勝	小結 欠場	前頭12 欠場	十両 3 欠場
	H6.3.1 30歳 187cm 170kg 近畿大学 高砂親方(元関脇 朝赤龍)						
坂林 坂林 欣紀	尾上部屋 高岡市 高岡向陵高	三段 76 4勝	三段 57 2勝	三段 75 4勝	三段 55 4勝	三段 37 2勝	三段63
	H11.11.28 24歳 175cm 131kg 尾上親方(元小結 濱ノ嶋)						
旭水野 水野 翔	大島部屋 朝日町 富山商業高	三段73 5勝	三段 41 5勝	三段 14 3勝	三段 26 1勝	三段 58 5勝	三段 26
	H16.3.12 20歳 169cm 138kg 大島親方(元関脇 旭天鵬)						
常川 常川 凉介	荒汐部屋 南砺市	三段 55 4勝	三段 37 4勝	三段 24 3勝	三段 38 2勝	三段 63 5勝	三段 31
	H6.10.17 29歳 181cm 124kg 荒汐部屋(前頭2 蒼国来)						
富豊 とみゆたか 前田 悠翔	時津風部屋 高岡市 金沢学院高	三段 33 3勝	三段 48 2勝	三段 71 4勝	三段 52 3勝	三段 65 4勝	三段 46
	H12.7.8 24歳 180cm 143kg 時津風親方(元前頭筆頭 土佐豊)						
飛驒野 飛驒野幹人	荒汐部屋 富山市	序二 54 6勝	三段 77 3勝	三段 87 2勝	序二 25 5勝	三段 80 4勝	三段 61
	H2.9.14 35歳 177cm、133kg 荒汐部屋(前頭2 蒼国来)						
千代烈士 川口 大地	九重部屋 南砺市 高岡向陵高	三段 18 全休	三段 78 5勝	三段 47 3勝	三段 59 2勝	三段 82 4勝	三段 63
	H15.4.3 21歳 172cm、119kg 九重親方(元大関千代大海)						
霧乃華 中嶋駿太郎	荒汐部屋 高岡市	序二 83 4勝	序二 52 3勝	序二 69 3勝	序二 79 4勝	序二 45 3勝	序二 65
	H17.1.8 19歳 179cm 91kg 荒汐親方(元前頭2 蒼国来)						

【 ちょっといい話④ 】

☆ アマチュア相撲には 段位・級位制度がある

柔道、剣道、空手はじめソロバンなど日本のスポーツや習い事には 段位・級位・各種の認定がある。アマチュア相撲にも『 段位や級位など 』有るって 皆さん知っていました？



(公財)日本相撲連盟では、段位は初段～十段、級位は五級～1級までの階級があり、いづれのスポーツ競技も大きく分けて ①選手の競技力・実力・成績 ②活動・組織・運営・普及などへの貢献度により 認定・取得されている。

例えば 40代や70代の方が『 三段なり五段 』を取得されていた場合『 エーあの方が五段！ そんなに強かったけ？ 選手経験が無いのに？ 』との思いが有ります。しかしその方は、選手の指導や育成、各連盟の大会運営、財政支援、審判員など相撲普及の為に熱心に活動や支援の素晴らしい実績があります。

段位や級位の取得は、①本人希望申請 ②連盟推薦 などにより 県段位審査委員会 で書類審査を行い(競技試合審査はありません) ⇨ 北信越相撲協議会 ⇨ (公財)日本相撲連盟に申請し ⇨ 書類審査後に段位や級位が認定されます。

☆ 大相撲優勝賞金っていくら？ (知りたい 知りたい！) 令

幕内優勝 1000万円(その他賞品多々) 幕内三賞 200万円

十両200万円、幕下50万円、三段目30万円、序二段20万円、序ノ口10万円

私感 ⇨ 優勝戦線に活躍しても『 準優勝 』が無く また歴代の記録として残らない。

なんか可愛そう… アマチュアは3位まで記録に残るのに プロの世界は厳しい！

☆ 世界に普及する相撲 s u m o

アマチュア相撲の(公財)日本相撲連盟、プロ相撲の(公財)日本相撲協会では『相撲相撲 SUMO 』を 日本のみならず世界で取り組み 普及活動をしている。

アマチュアでは、世界選手権(25回)、世界ジュニア(18回)、世界女子(16回)、世界ジュニア女子(10回)など国内外で毎年開催されている。富山県関係者では、香川丈二、石崎恵嗣、根山敏弘、浦山英樹、犀藤和憲さんが役員やコーチとして。海内喜之、高木亨、黒川宗一郎、黒川宏次朗、藤澤詩音、谷内(現土合)明日実、野上麻奈、稲葉(現川淵)映美、紅谷樹里ら多くの選手が 団体戦個人戦で優勝や上位入賞をしている。

また 世界にSUMOを普及始めの『 全日本しろうと相撲選手権大会 』が昭和55年より蔵前国技館で開催され世界のアマチュア選手も多数参加。この大会には、富山県チームとして第1～5回に高本和夫、谷川寿夫、新村定香、大川卓雄、木本由文、石原博、南部岩井中栄、橋本尚ほかの選手が出場。

大相撲では、外国出身力士が一旗あげようと毎年 金の卵がプロ入しており従前はハワイ出身 ⇨ ヨーロッパ ⇨ 現在 モンゴル勢が破竹の勢い！ NHKでも海外向け放送、英語同時通訳、海外から観光ブームの中で大相撲観戦にたくさん来場。これからも『 SUMO 』が世界に普及し楽しんでもらいたい。